

## 9 月度定例会報告

日時：2017年9月9日土曜日 午後1時30分から4時30分

場所：千葉県青少年女性会館

出席：久保田・城・初芝夫妻・竹中・秋葉(父+拓)・高野 8名

欠席：都澤・近藤・阪本・藤田・立川・川砂・佐々木

### 【主な事項】

#### 1. 会員からの報告

城さん／熊本災害の復旧状況の確認で帰郷、秋口にかけて新潟県の茅葺き民家調査に挑む。

初芝さん／世田谷区(師祖谷)に残る茅葺き、吉田一三八の近代和風のモダンデザインに触れる

久保田さん／マイペースの『歴史愛好』を語る。

竹中さん／工事進行中の規模の大きい特養施設や完成した福祉施設を写真など交え近況報告。

#### 2. ミニセミナー

##### 【秋葉チーム】

伝建地区の事例として大内宿や奈良井宿、関宿などを参考に『街道と宿場』について配布資料を基に解説。江戸を中心とした街道の説明や本陣と宿場の役割などにスポットをあてる。

##### 【高野】

番外編として、今まで伝統風土の視点から歩き、出会った都市や村や民家などの海外版。いろいろあるため、今回は全体項目や視点に触れその概要を伝える。

#### 3. 議題

##### 【フォーラムのあり方・内容・時期・場所などについて】

(ランダムに記載)

- ・ 専門家寄りでなく、わかりやすい市民目線の内容ではどうか。
- ・ 価値に気づく→さらに高める→他に伝える。
- ・ 以前のアンケートを見ると3分の2は一般、3分の1が専門分野と思う。  
一般の方が増えるほうがいいのでは。
- ・ 城さんの労作(茅葺き民家の残存調査)の発表はどうか。  
(城さん談)まだ中途なので、今年中に新潟・長野を調べる予定。ある程度まとまってから広範に各地を比較し、発表するのがベターと思われる。
- ・ 講演テーマや講師やパネラーは例年に習うべきか。あるいは新たな方針を立てるか。
- ・ マーチン先生にお願いすることもできる。
- ・ 基調講演・パネラー・質疑の形式が一般的、もっと参加性のある井戸端的の広場もあるのでは  
これは形式の問題で、テーマとは無関係ではないが、試みるのも良いかも。
- ・ 定例会の拡大版のようなものはどうだろう。市民中心とし、司会者やコーディネーターや専門者も混ざって。「夜まで古民家」とか。
- ・ 会場は古民家だとよいと思う。一方、人が集まりやすいのは駅から歩ける場所の方が有利。

※次回の定例までに、フォーラムの開催時期等を含め素案を検討・用意し、定例回で意見交換の上まとめられる方向で準備しておく。

(文責・高野)